

京都市立京北第一小学校 沿革史

明治	6年	5月	周山村旧篠山藩役所跡に校舎を設けて周山校と称し、組合9ヶ村の児童の教育を始める。
		9月	矢代中、松寿寺内に分校を設けて5ヶ村の初等級児童を通学させる
	11年	11月	周山校を積小校と改称する。
	12年	3月	矢代中の分校は、独立して矢代校となる。
	26年	7月	周山高等小学校が創設される。
	35年	4月	周山尋常高等小学校となる。
大正	12年	11月	創立50周年、校門を石門とする。
昭和	16年	4月	周山国民学校となる。
	20年	4月	京都市錦林・新道校の3年生以上の児童を集団疎開として受け入れる。
	22年	4月	周山小学校となる。
	30年	3月	京北町立周山小学校と改称される。
	36年	5月	学校給食を開始する。
	37年	2月	校歌を制定する。
	42年	1月	新校舎を竣工する。
	44年	2月	安全教育努力校として表彰を受ける。
	45年	1月	周山小学校同窓会が結成される。
	47年	2月	「特別活動」の研究発表報告会を行う。
	49年	11月	創立100周年記念式典を挙げる。
	63年	12月	算数科教育研究発表会を行う。
平成	2年	10月	同和教育研究発表会を行う。
	4年	10月	国語教育実践推進研究発表会を行う。
	5年	4月	周山小学校と矢代小学校を統合する。
	8年	4月	「ことばの教室」を「通級指導教室」に改編する。
	9年	11月	府小研研究協力校として「特別活動研究大会」を開催する。
	11年	4月	周山小学校、細野小学校、宇津小学校が統合し、京北町立京北第一小学校として開校する。
	17年	4月	京北町の京都市への編入合併により、京都市立京北第一小学校となる。
	19年	4月	京北学校運営協議会が発足する。
	24年	12月	「算数科自主研究発表」を開催する。
	25年	12月	「京北トンネル」開通式を行う。
	26年	10月	全日本学校歯科保健優良校表彰を受ける。 全日本学校歯科保健研究大会において文部科学大臣賞を受ける。

- 27年10月「体育科自主研究発表」を開催する。
- 28年 4月 学力向上実践推進事業重点支援校指定
しなやか道德教育推進校研究指定
- 5月 身体障害者用トイレの洗浄式便座設置
- 29年 3月 空き缶回収に取り組み、老人施設「しゅうざん」に
車椅子を寄贈
- 4月 文部科学省「道德教育の抜本的改善・充実に係る支援事業」
指定
- 30年 1月 京北地域小中一貫教育校 起工式
小中一貫教育校説明会